

読み書きの症状チェック表

氏名： _____

生年月日： _____ 年 _____ 月 _____ 日 (_____ 歳 _____ ヶ月)

性別： _____ 男 ・ 女 _____ 学年： _____ 年生

確認日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

記録者： 医師・その他 _____

情報提供者： 保護者・教師・その他 _____

病名： _____ ・ ADHD ・ PDD

学力(国語)

- 著しく遅れている(2学年以上、あるいはまったく授業がわからない)
- 遅れている(約1学年～2学年、あるいは授業についていけない)
- やや遅れている(当該学年の平均以下)
- 遅れていない(当該学年の平均くらい)

読字

① 心理的負担

- 字を読むことを嫌がる
- 長い文章を読むと疲れる

② 読むスピード

- 文章の音読に時間がかかる
- 早く読めるが、理解していない

③ 読む様子

- 逐次読みをする(文字を一つ一つ拾って読むこと)あるいは、逐次読みが続いた
- 単語または文節の途中で区切ってしまうことが多い(chunkingが苦手)
- 文末を正確に読めない
- 指で押さえながら読むと、少し読みやすくなる
- 見慣れた漢字は読めても、抽象的な単語の漢字を読めない

④ 仮名の誤り

- 促音(「がっこう」の「っ」、撥音(「しんぶん」の「ん」)や拗音など特殊音節の誤りが多い
- 「は」を「わ」と読めずに、「は」と読む
- 「め」と「ぬ」、「わ」と「ね」のように、形態的に似ている仮名文字の誤りが多い

⑤ 漢字の誤り

- 読み方が複数ある漢字を誤りやすい
- 意味的な錯読がある
(「教師」を「せんせい(先生)」と読む)
- 形態的に類似した漢字の読み誤りが多い
(「雷」を「雪」のように)

書字

① 心理的負担

- 字を書くことを嫌がる
- 文章を書くことを嫌がる

② 書くスピード

- 字を書くのに時間がかかる
- 早く書けるが、雑である

③ 書く様子

- 書き順をよく間違える、書き順を気にしない
- 漢字を使いたがらず、仮名で書くことが多い
- 句読点を書かない
- マス目や行に納められない
- 筆圧が強すぎる(弱すぎる)

④ 仮名の誤り

- 促音(「がっこう」の「っ」、撥音(「しんぶん」の「ん」)や拗音など特殊音節の誤りが多い
- 「わ」を「は」、「お」と「を」のように、耳で聞くと同じ音(オン)の表記に誤りが多い
- 「め」と「ぬ」、「わ」と「ね」のように、形態的に似ている仮名文字の誤りが多い

⑤ 漢字の誤り

- 画数の多い漢字の誤りが多い
- 意味的な錯読がある(「草」を「花」と書く)
- 形態的に類似した漢字の書き誤りが多い
(「雷」を「雪」のように)

判定

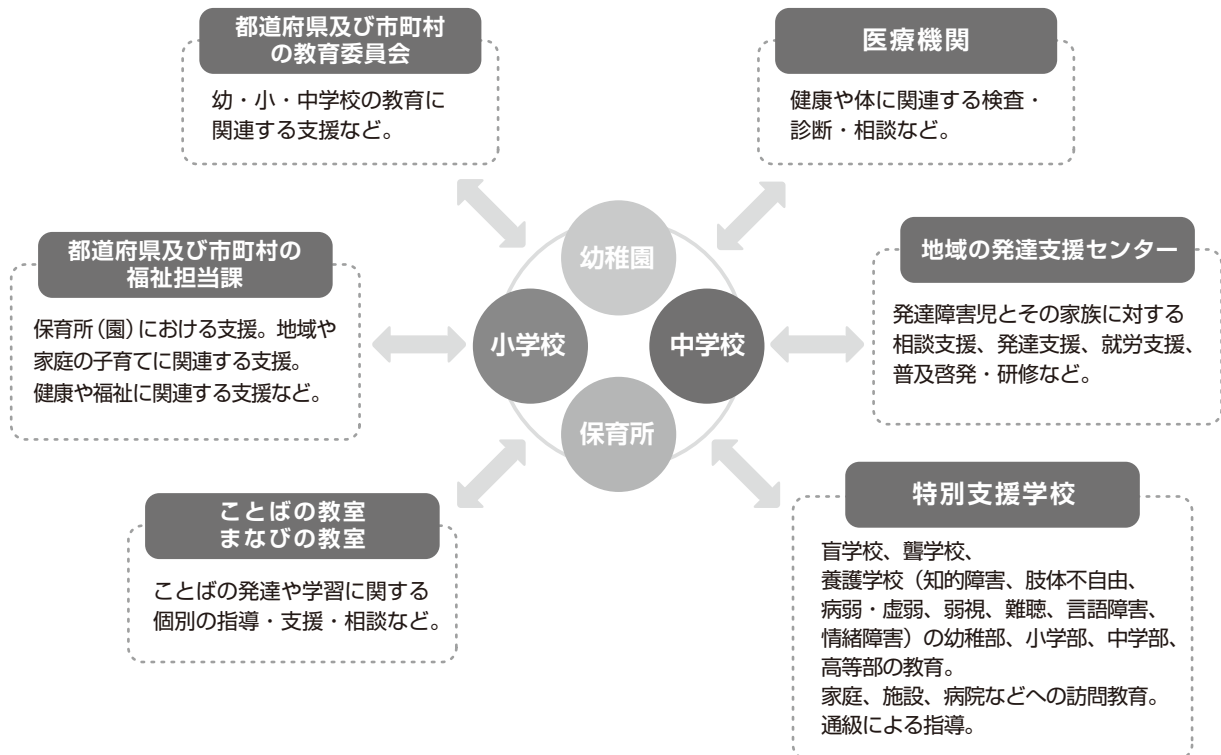
学力について2学年以上の遅れがある場合は、読み能力の障害がある可能性が高いと考えられます。

また、読字(読む)と書字(書く)についての項目が7項目以上、読字についての項目が2項目以上ある場合は、読み能力の障害の中で、特に発達性ディスレクシアである可能性が高いと考えられます。

読字と書字にチェックした項目を、本サイトの『発達支援』から背景や特徴、学習支援の実際についてご覧ください。また、『活動案』や『支援教材』も学習のサポートにご活用ください。

各地の相談窓口

それぞれの地域には、特別支援教育を推進し子どもやその家族を支援するために様々な機関があります。



※地域により様々な取組みが進んでいます。お知りになりたい方は各相談窓口にお訪ねください。